

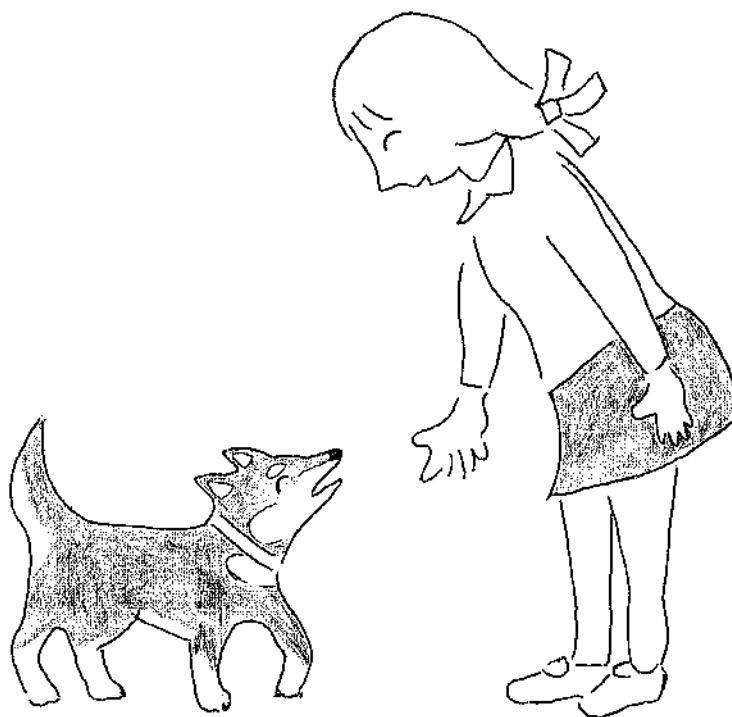
一般社団法人 埼玉私保連



広報

No.161
R7.9月
発行

ただいま



第51回定期総会報告

追悼 望月先生
他



Saitamaken Siritu Hoikuen Renmei

定期総会開催

5月28日、埼玉会館において埼玉県私立保育園連盟第51回定期総会が行われました。今回も多くの会員に御参加いただき盛大な会となりました。開催に先立ちこの3月に逝去された当連盟事業部長の望月昌幸先生を偲び、全員で黙とうを捧げました(7ページに関連記事)。

その後、来賓あいさつを受け6つの議案(7号その他議案削除)の審議を行いました。今回は役員改選にあたり、役員数の変更が承認されたあとに新役員が推薦され、挙手で全員が承認されました。これにより埼玉私保連は久保田会長のもと新体制となりました(次ページに会長就任あいさつ)。議案は慎重審議されたのちすべて承認された事をご報告いたします。総会終了後、福祉総研 柳 修二氏を講師に迎え「今後の保育園運営を考える」と題した研修会を行い、こちらも多くの会員が参加され関心の高さが示されました。(広報部)



新会長挨拶



会員の皆さまへ

久保田 泰雄

長きにわたり埼玉県私立
保育園連盟事務局長として
会員の皆様に支えていただき
き心より感謝申し上げます。
この度第五一回定期総会に
おいて会長に選出され承認
いただきました。有難うござ
います。

この重責に不安を感じて

おりますが、役員の皆様や
会員園の皆様のお恵をお借
りしながら、埼玉私保連が
守り続けてきた理念を大切
に、「子どもの最善の利益」
と「保育園運営の安定化」
そして何より「働く職員の
皆様が誇りを持って働き続
けられる職場」に近づける
よう皆様とともに行政に対
して声をあげていきたいと
思っております。

現在は不適切保育という
悲しい報道が多く聞かれ、
こんなに頑張っているのに、
なんて寂しい事かと感じて
なりません。園長が現場に
出られない程の書類、毎年
変更となる各種申請書類
等々、現場を離れざるを得
ない状況の中「こどもまん

なか社会」が本当の意味で
子どもにとつての制度とな
るかを見極めながら、調査
や研修、広報活動に取り組
んでいきたいと思えます。
そして、会員の皆様方が不
安に思っている制度改正や
補助金申請など、いち早く
専門家を呼んでの研修会や、
メール連絡網を通して情報
共有を図ってまいりたいと
考えています。

また、県内の保育団体と
も情報を共有し、子どもの
処遇、職員の処遇の向上に
繋がる事柄については、埼
玉私保連の理念に沿って連
携を図っていききたいと思
っています。
そして、歯止めがかから
ない深刻な少子化の問題に

ついて、保育園現場の肌感
覚を持って、行政に意見を
伝えながら、楽しく産み育
てられる環境づくりの提案
をさせていただきたいと思
います。

最後に埼玉私保連が会員
の皆様のお相談窓口となる
よう全私保連との連携を密
にして情報をお届けしたい
と考えています。皆様の園
とそこで過ごす子どもたち
がいつまでも幸せで笑顔が
あふれる場所となることを
願い会長の挨拶とさせてい
ただきます。今後とも埼玉
私保連を宜しくお願い致し
ます。



若手職員研修会 報告

日 時 令和7年7月3日(木) 15時～16時30分

場 所 埼玉会館6C 参加者35名(経験4年までの職員)

講 師 多田(研修部長) 高田(研修部)

内 容 離職を防ぐための若手職員研修会

暑い中、30名を超えるフレッシュな先生方が集まったの研修会でした。概ね4年くらいの経験者の集まりだったこともあり、お互いの悩みや不安を共有しつつ、他園の情報を取り入れることで明日の保育活動に繋げるための研修会となりました。

会場を埋め尽くすほどの参加があり、少し緊張気味な先生方でしたが、受付で1枚好きなカードを引き自由に着席。何が始まるのかさらにドキドキ感が伝わってくる中で、会場は静かに時が流れていきました。今

回は園名を出さないルールで参加をして貰いました。今日は呼ばれたい名前を記入し、フレンドリーな感覚の中で研修スタート!!

前半は綾さん(高田先生)の元気で楽しいトークに包まれながら静まり返っていた会場は賑やかな雰囲気に変化し、コミュニケーションを高めつつ気持ちの開放に繋がるゲーム感覚を取り入れた内容で進んでいきました。新人の先生方も多く参加していただき、「birthdayゲーム」では知らない人に身振り手振りや表情を使って誕生日



順に並ぶ研修を行いました
が、日頃の保育活動に必要な要素がたくさん詰まった内容でした。また話を聞きだす、相手が話をしやすくする配慮なども盛り込まれた活動もあり、明日に繋がるアイテムが盛りだくさんでした。また何よりも他者から必ず褒めて貰える（言葉・拍手・歓声など）ことで、参加者はとても良い表情になっていきました。

後半は「報連相」の重要性やちょっとした自分で努力をすることの大切さ等を、郁子さん（多田）から伝え、先輩たちや管理職が皆さんに求めていることなどを伝える中で、「笑顔で保育しよう」（別紙資料）を活用し振り返りを行いました。最後に自分から発信してやることを待っていることも伝え研修は終了しています。1時間半はあっと言う間に過ぎ、10分間のブレイクタイム

ではケーキを食べ、おなかも心も表情もニコニコ顔で大満足のようでした。

若手研修会の必要性はどの園でも感じているかと思えます。終了後のアンケートにも多くの方が、同じぐらいの経験年数の先生方との関わりが少なく不安を抱えていると記入されています。また、人はいるのに休みがとりにくい、職場の間関係に悩んでいるなどの意見も上がっていました。このことから離職を避けるための方法を各園で充実させることや職員同士の関係見直しなど丁寧な対応が離職防止に繋がると感じました。一方で社会人や保育士として身に付けてほしいことを願っている園も多いと感じています。職員の定着・育成は本当に難しいですね。

今回の研修会を通して参加者が多かった要因の一つ

は、開催時間が大きいと考察しています。職員不足も大きな課題である中で15時からの参加はしやすかったのかと思います。私たち研修部も若い先生方からたくさん笑顔とエネルギーを貰いました。今後も参加してよかったと思える研修を企画したいと考えています。

（研修部長 多田）



予算要望書を県へ提出



8月7日に埼玉県福祉部こども支援課の山崎課長へ『令和8年度 保育関係予算要望書』の提出をしました。提出とともに、子ども支援課長・副課長と当連盟役員・予対部員7名で要望内容について詳細に訴え意見交換を行いました。

一歳児担当保育士雇用費の要件撤廃要望について。県としては撤廃は難しいが、国の要件ではICT導入月の翌月からが対象だが、県は年度途中の導入であれば4月に遡り対象とする。また、ICTについては登降園管理+他1機能が要件となるがシステムを利用するという国要件より、今年度は緩和して出来るだけ対象施設を拾い上げられるように各自治体には通知済みであり、自治体により各施設への対応に相違がある場合は、あらためてFAQなどの対応を検討するとの事でした。

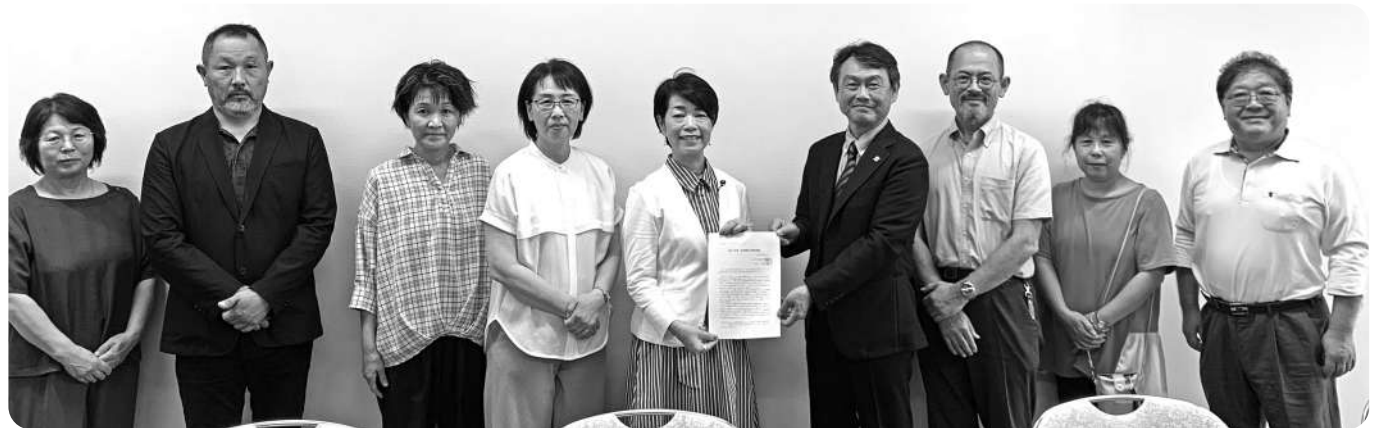


令和6年度3億円の予算に対し、令和7年度は6億円に予算を倍増し、「保育補助者雇上費」についても令和6年度2億円の予算に対し、令和7年度は3億円の予算を増額確保できたと県から報告がありました。この件に関しては昨年度に急な打ち切りなどがあり、当連盟としても本事業の充実を図る要望とともに、年度途中の打ち切りが無いよう県に



して強く訴えてきた件であり、一定の成果もみられました。同日、県への提出の後、各会派の県議団にも同要望書について陳情訪問をしました。不在の議員には秘書対応いただき、簡略説明で要望書提出となりました。自民党 中屋敷慎二議員（秘書）、無所属県民の会 井上航議員、岡本ゆり子議員・松坂喜浩議員・共産党 伊藤はつみ議員・城下のり子議員の3会派、5名の県会議員には対談にて、要望事項の説明、主には新たな課題としての二歳児加算要件が子どもの処遇低下につながる問題であることや現状の課題を伝えてきました。

(予対部ニュースより抜粋)



追悼 望月 先生

3月の訃報に接して、望月先生に関わる多くの方が涙しました。ここでは望月先生の略歴、そして生前親交が深く、同じ行田市内で保育園長として活動を共にしてきた前会長の小嶋素志氏からの追悼文を紹介します。



望月 昌幸氏 略歴

前ホザナ保育園理事長・園長
埼玉県私立保育園連盟役員歴
(1991年より調査部・調査部副部長・青年会議副部長・事務局次長と経て、2001～2010年事務局長、2011～2025年組織・事業部長)
全国私立保育園連盟組織活動歴
(単価検討委員会2007～2018年 ※2018年度は部会長 全私保連常務理事2期4年 2019～2023年)
前埼玉県保育協議会監事
前行田市保育協議会会長
2025年3月6日死去

謹んで故望月昌幸先生のご逝去に際し、心より哀悼の意を表します。

先生は埼玉私保連及び全国私保連の中核にあって、子どもの最善の利益並びに職員の処遇改善及び地位向上に力を注がれました。現場の声を大切に、一人ひとりの保育士が安心して働き、子どもたちの成長を支えることができる環境を整えるために、常に先頭に立って歩まれたその姿は、多くの同僚や後進に勇気と希望を与えました。保育界における課題の重さを理解しながらも、決してあきらめることなく、地道に道を切り開いてこられた努力は、私たちの活動に大きな指針を示してくれました。

また、そのお人柄は誰もが認める温厚さに満ちており、穏やかで落ち着いた佇まいは周囲に安心を与えるものでした。中でも埼玉県で全国大会が催された折、各部署が落ち着きなく張り詰めた状態でいた中、タバコをふかしながらひょうひょうと進行や指示にあたる姿は、ともに活動した仲間にとって安心感を与える頼れる存在であったと痛感しております。

同じ園長仲間、あるいは飲み友としてご一緒させていただいた折には、笑顔を絶やさず、柔らかな言葉で人を包み込んでくださいました。特筆すべきは、行田市保育協議会の会長時代、当時の市長を囲んだ懇親会において、市内の保育所職員の処遇改善を訴え、その場で市長との合意を得る手腕の見事さには、大変な驚きを覚えたものでした。それらの思い出は、これからも私たちの胸に刻まれ続けることでしょう。

それにしても六十二歳でのご逝去は、私たちにとって計り知れない喪失であります。しかし、望月先生の遺された功績と人柄は、確かに次の世代へと受け継がれていくに違いありません。どうか安らかにお眠りください。生前のご厚情に心より感謝申し上げるとともに、ご遺族の皆様には深いお悔やみを申し上げます。

太田保育園理事長 小嶋素志

事務局 (一社)埼玉県私立保育園連盟
〒363-0015 桶川市南2-7-13 桶川中央マンション2F
TEL 048(772)8623 FAX 048(772)8635

【全私保連推奨】各種団体保険制度



有限会社ゼンポ



公益社団法人
全国私立保育連盟



東京海上日動

ほいくのほけん・こどもえんのほけん

保育園向け 4月1日～1年間 (中途加入可能)

「園賠償責任保険 (新型コロナウイルス等対応費用補償特約付帯)」
「園児団体傷害保険 (学校契約団体傷害保険)」など、保育施設における最大リスクを補償する1番の主力保険制度です。

やくいんのほけん

社会福祉法人向け 8月1日～1年間 (中途加入可能)

Web
加入
可能

社会福祉法人の役員の業務遂行に関する賠償リスクやマスコミ対応費用等のレピュテーションリスクに加えて、雇用関連トラブルによる法人への賠償リスクもオプション付帯可能な保険制度です。

えんじのほけん

在園児向け商品 4月1日～自動更新 (中途加入可能)

Web
加入
可能

「園内外問わず24時間お子さまをお守りする傷害保険」「扶養者に万が一の場合の育児費用補償」など手厚い補償内容に加え、一般的な保険商品と比較して約65%の割引となっているため非常に割安な保険制度です。

しょうがくせいのほけん

卒園児向け商品 4月1日～自動更新 (中途加入可能)

Web
加入
可能

24時間のおケガ等からお守りすることに加え、自転車条例で義務化されている個人賠償責任保険など卒園後のリスクを補償します。本商品も一般的な保険商品と比較して約30%の割引となっているため割安な保険制度です。

取扱
代理店

有限会社ゼンポ

TEL : 03-3865-3881
FAX : 03-3865-2806



引受
保険会社

東京海上日動火災保険株式会社

担当課支社：公務二部 文教公務室 TEL : 03-3515-4134

このチラシは、この案内が適用される責任保険・生徒教職員責任保険・学校契約団体傷害保険特約付帯傷害補償保険・会社役員賠償責任保険・レピュテーション傷害補償保険・レピュテーション費用特約契約付帯 費用・利益保証・雇用関連賠償責任保険の概要・園児総合生活保険 (傷害保険) の概要についてご紹介したものであり、全ての事項を記載しているものではありません。保険の内容は各保険を個別のパンフレットをご覧ください。また、ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は契約書である公益社団法人全国私立保育連盟が公表している保険約款によりますが、ご不明点がありましたら、取扱代理店または有限会社ゼンポまでお問い合わせください。



公益社団法人全国私立保育連盟指定 東京海上日動火災保険株式会社代理店

有限会社ゼンポ

TEL 03-3865-3881
FAX 03-3865-2806

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-1-10 全国保育会館4階

子どもの育ちが見えれば、明日の保育がもっと豊かに！

全国私立保育連盟推奨 (総代理店)

導入費用
無料

キッズノート

「キッズノート」は、文字だけでは伝えきれない園での豊かな活動、子どもたちが自ら学び・育つ姿を「見える化」するアプリです。

保育者の
業務
省力化

子どもの
学び・育ちの
見える化

緊急時の
連絡手段

正式利用お申込みの全施設

最大9ヵ月

利用料無料!

契約更新後も料金そのまま!

利用しやすい価格に
なりました!

年間一括利用料6万円

ひと月あたり **5,000円** (税別)

※ただし、事業者利用規約の定めにより、将来において利用料金が変更になる可能性がございます。

詳しくはお問い合わせください。

<担当者:菅沼、佐藤>